

業績ハイライト（連結）

PERFORMANCE HIGHLIGHT

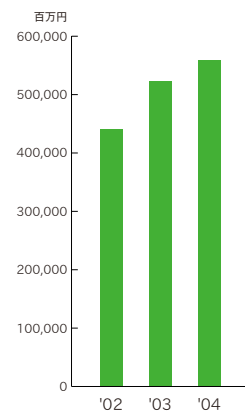
戦略事業が好調に推移し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、すべて過去最高額となりました。

業績ハイライト（通期）

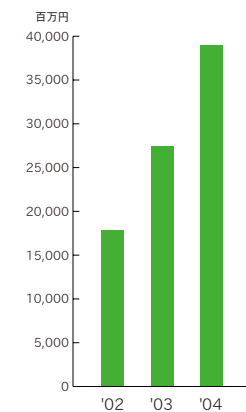
科目	2002年度	2003年度	2004年度
売上高（百万円）	440,567	523,528	559,006
営業利益（百万円）	17,914	27,491	39,040
経常利益（百万円）	12,272	21,454	33,588
当期純利益（百万円）	5,647	14,176	21,534
1株当たり当期純利益（円）	20.27	51.99	80.27

*2004年度より「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」を適用しております。

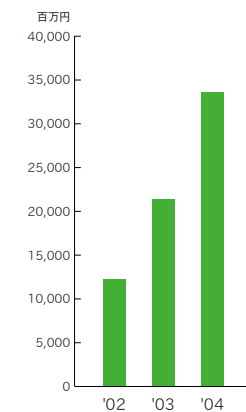
売上高



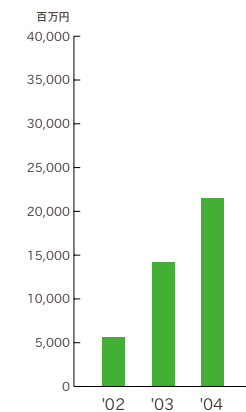
営業利益



経常利益



当期純利益

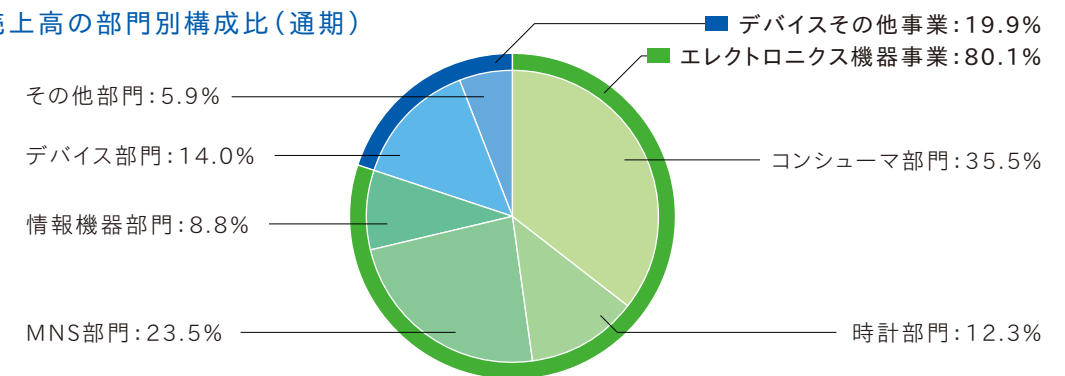


部門別の概況（連結）

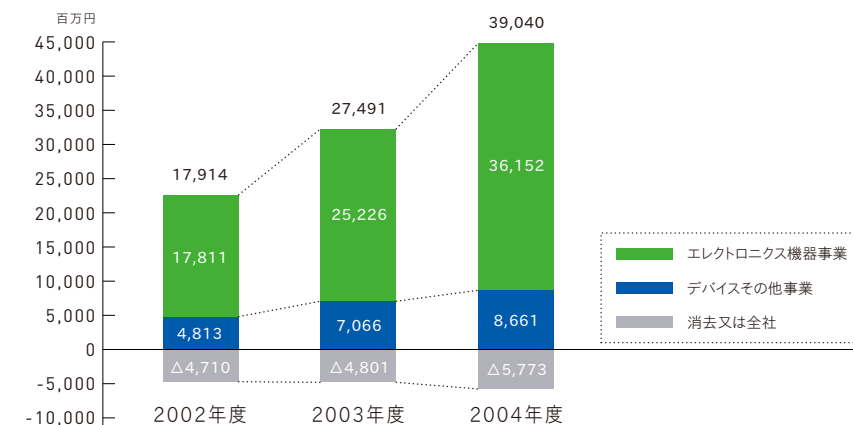
SEGMENT INFORMATION

各部門別の概況を、ご報告します。

売上高の部門別構成比（通期）



営業利益の概況（通期）



部門別の概況（連結）

SEGMENT INFORMATION

業績のご報告

現在の動向

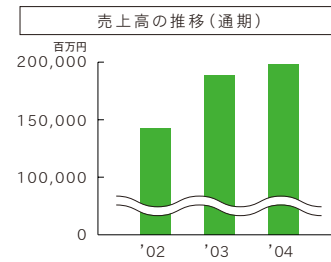
DATA

エレクトロニクス機器事業

コンシューマ部門

デジタルカメラ市場を牽引するブランドとして高い支持を得ている「EXILIM」が前期に引き続き好調に推移し、また、国内で圧倒的シェアを持つ電子辞書も韓国を始めとする海外展開により更に拡大するなど、ともに期初予想を上回る販売実績をあげました。

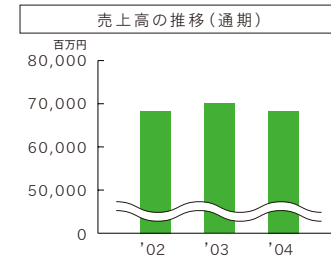
売上高
198,515百万円



時計部門

電波機能とソーラー駆動を搭載した商品が国内、北米を中心に着実に市場を広げ、昨年に引き続き好調に推移いたしました。一般モデルの比率を下げ、高付加価値ジャンルのラインアップ拡大による利益率重視の商品構成に変革し、利益面で大きく貢献いたしました。

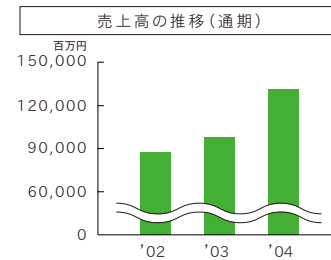
売上高
68,473百万円



MNS部門

カメラ付き携帯電話では世界初の320万画素カメラを搭載した「A5406CA」と業界初2.6インチワイドQVGA液晶とPC向けのWebページが閲覧できるPCサイトビューアーを搭載したWINモデル「W21CA」が好調に推移。(株)日立製作所との携帯電話の開発合弁会社設立の効果もあり、大幅増収となりました。

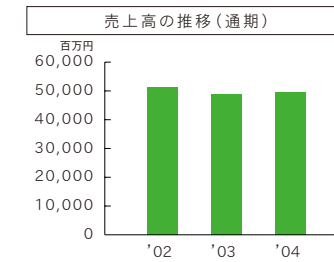
売上高
131,408百万円



情報機器部門

最適なハードウェアとアプリケーションを組み合わせたソリューション事業のビジネスモデル変革により、ページプリンタを中心に堅調に推移し、増収となりました。

売上高
49,447百万円

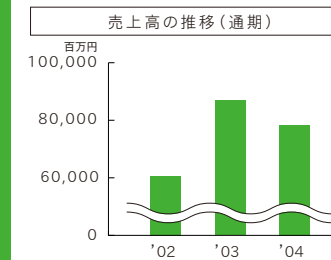


デバイスその他事業

デバイス部門はTFT液晶がデジタルカメラ向け世界シェアにおいてトップを堅持。その他部門は増収となりました。

デバイス部門

売上高
78,230百万円



その他部門

売上高
32,933百万円

